

ひまわりだより～8. 9月子どもの様子～

令和2年 10月



冷たくて気持ちいい!



ここに貼ろう♪



私は、お家にしよう♪

<プール遊び>

顔つけや一瞬もぐることを目標に取り組みできました。初めは顔つけを怖がっていた子も、友達から応援されたり、口元まで、鼻先までなど個人的な目標を決めたりして少しずつ顔つけができるようになりました。子どもたちの成長を感じることができ、嬉しく思います。

<昇降口壁面～夜のフクロウ集会～>

封筒を使ってフクロウを作りました。封筒を好きな形に折ったり、羽を好きな向きに貼ったりして個性豊かなフクロウが完成しました。貼る場所も自分で決め、ポンドを使って貼りました。「手につくとべたべたする!」「ポンド臭いね」などと、初めて使うポンドの感触を楽しんでいるようでした。

園に来られた際には、子どもたちの壁面を御覧になってください。

<構成あそび>

丸・三角・四角を使った構成あそびをしました。折り紙をそれぞれの形に切り、それらを組み合わせて思い思いに貼りました。丸を組み合わせて団子を作る子など、イメージを膨らませながら構成あそびを楽しんでいました。



落とさないよう!



負けないぞ!



たくさん入れるぞ!

<僥倖～Uber Kids～>

練習が始まる前から「ハンバーガーだ!」「ピザ美味しそう!」などと、興味津々で子どもたちのやる気がみなぎっていました。練習を始めたばかりの時は、自分の準備ができるとペアの友達を気にせずスタートしようとしたり、リュックを降ろす時も気持ちが合わず転びそうになったりしていました。そこで、子どもたちと話し合い「せーの」と掛け声をかけることにしました。そうすることで、「友達と力を合わせる」という意識をもって取り組めるようになりました。

<玉入れ>

初めは玉をただ投げるだけの子どもが多く、なかなか籠に入りませんでした。ですが、練習を重ねるうちに『籠をねらって投げたら入ること』に気付き、次第に玉がたくさん入るようになりました。また、勝負に勝ったり負けたりすることで嬉しさや悔しさを覚えました。どうしたら勝てるのかをクラスで話し合ったり、ゆり組のお兄さん・お姉さんたちに玉をたくさん入れるコツを教えてもらったりしました。勝つことにこだわりすぎてルールが守れない時もありましたが、子どもたちと繰り返しルールを確認して守れるように意識しながら練習しました。当日は、一生懸命に頑張る子どもたちの姿が輝いていました。

8月



9月



<誕生会>

8月の誕生会では、「シルエットクイズ」を行いました。誕生児1人1人が、野菜や魚などのシルエットカードを持ち、「これはなんでしょう?」と問いかけ、みんなは「とまと!」「たまねぎ!」と一生懸命答えていました。簡単なものから少し難しいものまであり苦戦する姿もありましたが、ひまわり組で育てたピーマンのシルエットが出ると、すぐに「ピーマンだ!」とその日1番の大きな声が聞こえました。そんな姿からは、愛情をもって野菜を育てていたことが伝わってきました。

9月の誕生会では、全身を使って「体じゃんけん」を行いました。グー・チョキ・パーのポーズを子どもたちと一緒に考えましたが、なかなかそのポーズに慣れず戸惑う姿がありました。しかし、繰り返し行うことで次第に子どもたちも慣れてきて、楽しくじゃんけんをしていました。